



朝日小だより

令和8年9月4日(金)

学力調査結果 号

【令和8年度 学力調査結果のお知らせ】

4月に実施した、4・6年生の石川県基礎学力調査及び6年生の全国学力・学習状況調査の結果について、お知らせします。

1. 学力に関する本校の主な結果

【特に良かった問題内容】

6年国語:文章を読んで考えたことを自分の経験と結び付けてまとめて書く問題

6年算数:1・5・9のカードを□に当てはめて一番大きい数を作る問題

6年社会:説明している文が水産業のどの工程を表している写真かを選ぶ問題

6年理科:ヘチマやメダカの観察記録を選ぶ問題。

6年英語:英語の音声を聞いて、自己紹介の内容に合う絵を選択する問題

4年国語:漢字「転ぶ」の読み方を答える問題

4年算数:207+185を答える問題

【特に課題である問題内容】

6年国語:漢字「不思議」を書く問題

6年算数:二次元表から条件に合う人数を求める問題

6年社会:ズワイガニ漁の資料を読み、どんなことが言えるか答えの文に沿って、空欄に言葉を入れて説明の続きを書いて答える問題

6年理科:電磁石を強くするための方法を説明する問題

6年英語:インタビューで聞き取った内容の理由を書く問題

4年国語:「右」の1画目の筆順を答える問題

4年算数:グラフの読み取りを根拠に、正しくない理由を説明する問題

【課題に対する今後の取組】

6年国語:新出漢字の練習だけでなく、同じ読みの漢字を集めて意味と使い方を整理するよう指導していく。

6年算数:題目、目盛り、単位など読み取りに必要な情報に印をつけさせながら読み取る指導をしていく。

6年社会:表やグラフなどの資料の共通点や相違点に着目し、「～に比べて」「～の方が」などの比較表現を用いて説明する指導を行っていく。

6年理科:考察をまとめる際に、使わなければならない用語を色を変えて黒板に残し、その用語を使って書く指導をしていく。

6年英語:授業の導入で取り入れられているデモンストレーションやスモールトークなどで、情報量の多い

やり取りを聞く活動を設けることで、必要な情報を聞き取ることに慣れるよう指導していく。

4年国語：新出漢字を扱う際に、正しい書き順を確認し、適宜確認する。学習や書写の時間に、筆順を守ることの良さを伝え、正しい理解につながるよう指導していく。

4年算数：グラフの学習では、題目や目盛り、単位に着目させながら、複数のグラフと比較して考える指導を行っていく。グラフを用いた社会や理科とも関連付けて指導していく。

2. 質問紙に関する本校の主な結果

【特に良かった項目】

6年：「人の役に立つ人間になりたい」

「友達関係に満足している」

「普段の生活の中で幸せな気持ちになることがある」

「話し合う活動を通して、自分の考えを深めたり、新たな考えに気づいたりすることがある」

4年：「音楽の勉強が好き・音楽の授業の内容はよく分かる」

「理科の授業の内容はよく分かる」

「ものごとを最後までやりとげて、うれしかったことがある」



【特に課題が見られた項目】

6年：「学校が休みの日に1日当たり家でどれくらい勉強しますか」

「放課後や休日に本を読んだり借りたりするために、どれくらい地域の図書館に行っていますか」

4年：「土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日どれくらいの時間、勉強をしますか」

「月曜日から金曜日の間、1日どれくらいの時間、勉強をしますか」

「社会の勉強は好きだ」

「昼休みや放課後、図書館に週1回で分からなかったことを、もう一度勉強をし直すことが好き」



【今後に向けて】

二学期から、授業の中では子供たち自らが「勉強が楽しい」と思ってもらえるよう、自分たちで考え、学んでいけるような場や方法を9月3日（木）より全校で「じぶんで学習」という新たな取組を行っていきます。また白山市より貸していただいている新たなタブレットも有効活用し、家庭学習の充実を図っていきます。あわせて、読書活動の充実にも努めていきます。ご家庭との連携がかかせませんので、ぜひ一緒に子供たちの確かな学力向上に向け、ご協力のほど、よろしくお願いします。